

えがおになあれ

52

子どもたちが明るく元気に育つのを
見ると、未来に希望を感じます。
毎日を心豊かに過ごし、子どもも大人
も、「えがおになあれ」…そんな願いを
込めて、このコーナーを設けました。
(出雲市要保護児童対策地域協議会)

お母さんだけが 頑張らないで！

平成24年度の国の統計では、就学前の子どもを育てながら働いている女性の割合は、島根県が全国1位で74.8%でした。出雲のお母さんは、仕事も育児も家事も、本当によく頑張っています。

でも、「育児は母親の役割」と自分一人ですべて抱え込んでいませんか？どうか、お母さんだけが頑張らないでください。

出雲市男女共同参画センター(くすのきプラザ)では、生命が芽生えた時から父親にも育児に関わってもらおうと、「赤ちゃん先生から学ぶプレパパ・ママ講座」「パパのためのベビーマッサージ講座」などさまざまな子育て支援講座を企画しています。講座では、父親にも仕事と育児を両立してもらおうための情報提供もしています。

一方、いくらお父さんが育児や家事に関わりたいたいと思っても、職場に理解がないと難しいのが現状です。そこで、当センターでは、「ワーク・ライフ・バランス」の考えを広めるために、研修会や職

要保護児童対策地域協議会は、子どもが健やかに育つよう社会のさまざまな機関が子育て中の家庭を見守り、必要に応じて支援し、児童虐待等のない社会を目指すために組織したものです。

場への出前講座を行っています。

確かに子育て支援の制度は、以前に比べ充実してきましたが、一番必要なのは、夫婦・家族間や職場での「思いやり」の心ではないでしょうか。そこで「人間関係構築力を学ぶ『赤ちゃん登校日授業』」にも取り組んでいます。

お母さんだけが頑張らなくてもよい社会になるように、私たちもこのようない形で応援し続けています。

(執筆：出雲市男女共同参画センター)



先生役の赤ちゃんの協力で、先輩パパからおむつ交換の手ほどきを受けるプレ・パパ。



「赤ちゃん登校日」授業で、そばにいる人に関心を持って接すると、素敵な関係が生まれることを体験しました。

おたずね／子育て支援課

☎ 216604

—明るく働きやすい職場づくりに向けて—

職場の「パワーハラスメント」をなくそう

挨拶しても無視される

将来は！脅す

パワハラって何？

執拗にミスを責める

給料泥棒 呼ばわりする

職場のパワーハラスメントとは、同じ職場で働く者に対して、職務上の地位や人間関係などの職場内の優位性(※)を背景に、業務の適正な範囲を超えて、精神的・身体的苦痛を与えるまたは職場環境を悪化させる行為をいいます。

※上司から部下に行われるものだけでなく、先輩・後輩間や同僚間などの様々な優位性を背景に行われるものも含まれます。

○職場のパワーハラスメントに当たりうる行為類型としては、次のものが挙げられます。

- ①身体的な攻撃：暴行・傷害
- ②精神的な攻撃：脅迫・名誉棄損・侮辱・ひどい暴言
- ③人間関係からの切り離し：隔離・仲間はずし・無視
- ④過大な要求：業務上明らかに不要なことや遂行不可能なことの強制、仕事の妨害
- ⑤過小な要求：業務上の合理性なく、能力や経験とかけ離れた程度の低い仕事を命じることや仕事を与えないこと
- ⑥個の侵害：私的なことに過度に立ち入ること

パワハラ？と思ったら

ご相談は松江地方法務局出雲支局、またはお近くの人権擁護委員へどうぞ！

松江地方法務局出雲支局・出雲人権擁護委員協議会

☎ 20-7732

ミニトジキ

第9回



トキ学習コーナー

トキ分散飼育センターでは、防疫のため、トキを非公開で飼育しています。直接トキをご覧いただくことはできませんが、飼育しているトキをカメラ操作してモニターでご覧いただける「トキ学習コーナー」を設けています。しまね花の郷の北隣にある「トキ学習コーナー」では、トキのいろいろな様子をご覧いただけます。トキは、昼間は止まり木でじっとしていることも多いですが、エサを食べるところを見たり、鳴き声なども聞くことができます。

また、非繁殖期(7月～1月)には白い羽の姿をしています。しかし、1月頃から体から出る黒い物質を自分で体にこすり付けて黒い色になり始めます。ぜひ、その様子をライブ映像でご覧ください。

また、3月頃には卵が生まれ、4月頃にはヒナがふ化し、子育ての様子をご覧いただくことができます。

ます。トキの動きが多いので、6月頃まで続く子育ての時期の観察もおすすりめです。

次回は、トキとサギの違いについて紹介します。

トキ学習コーナー学習棟開館時間

| 時期 | 休館日 | 開館時間 |
|--------|-------|----------------|
| 12月～2月 | 毎週火曜日 | 9:30 ～16:30 |
| 3月～11月 | 無休 | 9:30 ～17:00 |

※休館日が祝日と重なった場合は翌日が休館日となります。

※年末年始休館
12月29日(月)～1月3日(土)まで。

入館無料

おたずね／出雲市

トキ分散飼育センター

☎1350

国際交流のひろば

vol.6

与える季節「クリスマス」

私は、出雲に来て2回目の新しい年を迎えようとしています。今年の冬休みは12月下旬から一週間ぐらいハワイに里帰りして、2年ぶりに家族でクリスマスをお過ごし予定です。

私は日本の映画を見過ぎていてもいいかもしれませんが、日本のクリスマスと言えば、カップルがキャンドルの灯るテーブルで素敵な夜景を楽しんだり、いちごのショートケーキやフライドチキンなどを食べたりというロマンチックできらびやかな光景を想像します。

一方、アメリカのクリスマスは、サンタクロースが空飛ぶソリで各家を訪問して、食卓に置いてあるクッキーを食べ、居間にあるクリスマスツリーの下に家族へのプレゼントを置く日であり、なにより、この日は家族や友達と一緒に過ごす落ち着いた一日だとされています。

こんにちは！

国際交流員のジエレミーです。
ハワイから来ました。



私は子どもの頃、クリスマスが近づくと、サンタさんからのプレゼントが楽しみでわくわくしていました。今は、家族と幼なじみから離れて暮らしていることもあって、クリスマスを家族で過ごすことの良さがしみじみとわかってきました。

クリスマスは「与える季節」とも言われています。これは単にプレゼントをあげたり施しを行うという意味だけではなく、旧友や遠くの親戚が、何をにおいても一緒に過ごす時間を提供し合うという意味があります。今年のクリスマスは、ハワイで、友達と家族とともに、温かい友情と家族愛に包まれて“merry (うれしい)”クリスマスを楽しんでみたいと思っています。

国際交流員は、国際理解教育の場などに積極的に参加し、地域の国際化のために活動しています。

おたずね／国際交流室 ☎21-6576